

令和元年度の調査結果

令和元年度の調査対象区間沿道における騒音調査結果は、下表に示すとおりである。

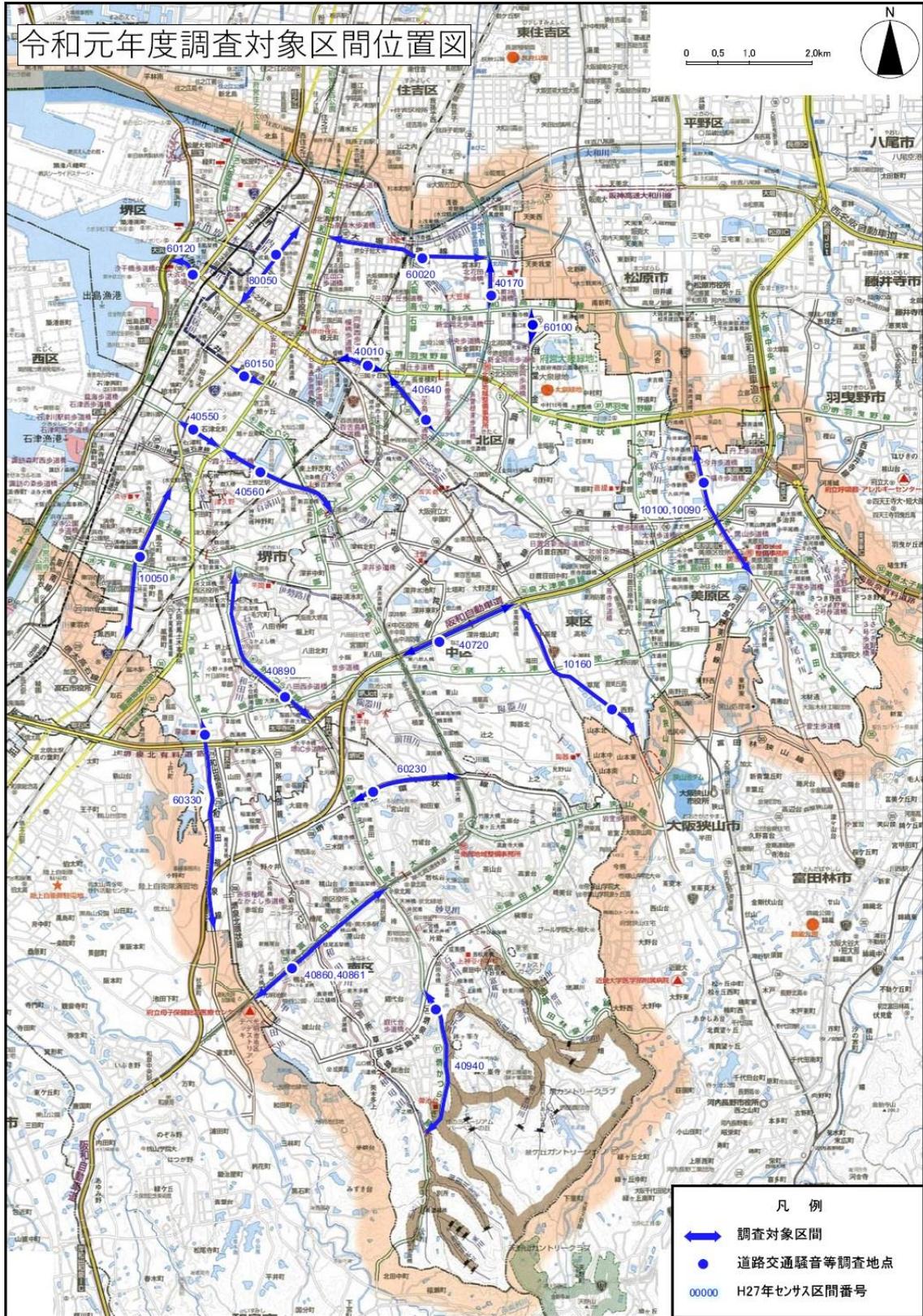
本年度の調査対象区間19区間の調査地点のうち昼間で環境基準を超過しているのが4地点、夜間で環境基準を超過しているのが6地点であった。

騒音調査結果

単位：dB

道路種別	地点 No	路線名	センサス 調査単位 区間番号	地域 類型	等価騒音レベル			
					昼間 (6:00~22:00)		夜間 (22:00~6:00)	
					測定結果	環境基準	測定結果	環境基準
一般国道	1	一般国道 26 号	10050	C	71	70	68	65
	2	一般国道 309 号	10100	B	70		66	
	3	一般国道 310 号	10160	B	68		65	
主要 地方道	4	大阪中央環状線	40010	C	70		66	
	5	大阪高石線（新）	40170	B	66		63	
	6	堺狭山線	40550	B	69		66	
	7	堺狭山線	40560	A	73		69	
	8	堺富田林線	40640	C	65		60	
	9	泉大津美原線 （新）	40720	B	68		64	
	10	富田林泉大津線	40861	A	67		62	
	11	堺かつらぎ線	40890	A	70		63	
	12	堺かつらぎ線	40940	A	69		62	
一般府道	13	大堀堺線	60020	C	66		60	
	14	我堂金岡線	60100	B	60		51	
	15	堺港線	60120	B	71		66	
	16	深井畑山宿院線	60150	C	66		60	
	17	堺泉北環状線	60230	A	71		64	
	18	和田福泉線	60330	B	69		65	
市道	19	大道筋	80050	C	65		59	

令和元年度 自動車騒音調査地点図



上記に示した沿道での騒音調査結果を基に環境省が作成した面的評価支援システムにより、評価区間の道路に面する地域内にある住居系建物ごとに環境基準超過戸数及び割合など環境基準達成状況を評価した。

本年度の評価区間全体の評価結果は、下図に示す通りである。

本年度は、幹線道路 19 区間（定点、準定点）について調査を行った。評価区間延長距離は 36.7km で、対象の住宅数は 12,785 戸であった。その内、昼間（6 時～22 時）・夜間（22 時～6 時）ともに環境基準を達成したのは 11,892 戸（93.0%）、昼間の時間帯のみ達成したのは 309 戸（2.4%）、夜間の時間帯のみ達成したのは 115 戸（0.9%）、昼・夜ともに未達成は 469 戸（3.7%）であった。

自動車騒音の環境基準達成状況（令和元年度）

